

平成 27 年度 第 1 回学校協議会

平成 27 年度 7 月 21 日（火） 14:30～17:00

1. 委 員 箕面市教育委員 高槻市議会議員 大阪市立城東中学校校長
大阪市こども相談センター（本校スクールカウンセラー） 学校薬剤師 PTA 役員
傍 聴 者 府議会議員 新聞記者
2. 事 務 局 校長 事務部長 教頭（2名）首席（2名）グループ長（3名）書記（2名）
3. 内 容 (1) 校長挨拶
(2) 委員紹介 事務局員紹介
(3) 協議
 - ・平成 26 年度「学校経営計画・評価」
 - ・平成 27 年度「学校経営計画」
 - ・エンパワメントスクールへの改編に向けた成城高校のあり方について
 - ・その他
4. 協議内容 ●委員発言 ○学校発言
【平成 26 年度「学校経営計画・評価」】
 - ・授業改善・向上・学力向上
 - 毎時間すべての授業でこの時間何をやるか（授業の流れ）をまず黒板に書いて始める取り組みについては、全教員にまで徹底出来ていない状況
 - 教師主体の授業だけではなく、「学びの共同体」を取り入れた授業を一部の教科でおこなっている。来年度以降は、エンパワメントタイムを中心に生徒主体の授業を実施する。
 - 食育と睡眠指導については、アルバイトについて制限を設けたうえで「アルバイト届け」を提出させることで、部分的に睡眠等の指導を行っている。
 - 研究授業については、平成 27 年度は 3 回実施する予定(1 回は実施済)
 - 卒業生による進路を語る会（経験談）についても平成 27 年度後半に実施予定
 - 授業について「課題・ねらい・まとめ」の形で行えていない状況の教員がいる。
 - ・生徒指導等
 - 教師の日常的な言動については、例えば服装や職員室整備等については徹底している。
また、校内で外部の人に出会った時に教員がきちんと挨拶することが徹底出来ていないので強化したい。
 - 将来の夢に向かってどのように生徒のモチベーションを上げるかについては、授業・部活動・生活指導などを通じて行っている。
 - 入試制度への要望については、校長が府教育委員会事務局に働きかけている。
 - ・進路指導
 - 夏休みに受験講習の組織的・制度的な実施を開始
 - 英検などの 1～2 の資格試験を来年度以降は、全生徒に受験させる方向で検討中
 - 職業体験はインターンシップとして実施

・部活動

○平成 27 年度の体験入部は 3 日間実施

【平成 27 年度「学校経営計画・評価」・エンパワメントスクールへの改編に向けた成城高校のあり方について】

・平成 28 年度改編に向けた、幅広い学びのニーズに応える学校づくり

○タブレット端末(80 台)、電子黒板(21 台)など学習環境を強化し、それらを活用した授業を行う。

また、平成 32 年度の新たな大学入試制度に対応し、就職時のコミュニケーション力やプレゼンテーション力を強化するため、グループ学習・プレゼンテーション・グループ討論を行うなど「エンパワメントタイム」を活用する。

○受験講習強化は、大学進学だけでなく保育士・栄養士や医療系の実用的資格習得できる短大・専門学校への進学強化にもつながる。また、指定校推薦のある保育系短大や、さらに、専門性を育む大学への進学として、福井大学などの国公立の理学部、工学部や近大農学部、金沢工業大学、東京農業大学を目標とする。

○優良企業就職を目指し、進路指導部を核とし、担任とも連携を取っていくことで、就職指導部指導の強化を行う

【その他】

●成城高校のネットの書込みについて、批判がないということは成城高校の知名度が低いということでもある。

●保護者としての願いは、中退して欲しくない。だから、本校の中退が少ないという強みを前面にもっと出すとよい。

●就職する際にも文章力が必要となるので、エンパワメントタイムなどを活用して養うべきだ。

●ブラックアルバイトについての指導を強化した方がよい。

●性同一性障がい等について、例えば女生徒のズボン写真を HP に掲載するなどの配慮があった方がよい。

●ズボンがはけないため、私服でもよい定時制に入学する生徒もいる。

●入学してよかったと思っていない生徒もいるが、その原因をさぐってみることも検討すべき

●世間は本校が総合学科になった事を知らない。

●「いじめの件数が 0 件」について、数値に見えないいじめはないのか、またはいじめに対する認知が本校は低いのではと誤解される可能性もあり、扱いには慎重さが必要

●数値公表は、現場の教員にとってはどうなのか

○担任などの通常業務を行っているとなかなか学校教育経営計画に記載されている数値まで見る余裕がない。

●生徒の本音をペーパー化して欲しい

●生活指導が厳しいため、生徒の自由度が少ないのではないか。

●来年度からモジュール授業を実施することで先生方の負担は増えないか

○協議会委員の皆様のそれぞれの立場で、成城高校に期待することは？

●学力向上、仲間作り

●家庭と連携できる学校